

■ 草津市都市計画マスタープラン 【第3回策定委員会での検討の流れ】

【次期 草津市都市計画マスタープラン(目次案)】

令和3年(2021年)3月策定予定

第1章 計画の前提

- 1. 計画策定の背景と目的
- 2. 都市計画マスタープランの位置付け
- 3. 策定(改定)にあたっての視点
- 4. 計画の目標年次
- 5. 計画の構成

第2章 本市の現状と課題

- 1. 草津市の特性
 - (1)広域的な位置特性 (2)都市の変遷
- 2. 現状と課題
 - 人口動向、土地利用、交通体系、都市基盤・都市施設、産業構造、都市災害、文化・歴史、都市経営
- 3. まちづくりで重視すべき主要課題

第3章 全体構想

- 1. まちづくりの理念
- 2. まちづくりの目標
- 3. 将来の都市構造(〔仮称〕まちづくりフレーム、将来都市構造)
- 4. 分野別方針
 - ①土地利用、②道路・交通、③公園・緑地、④安全・安心、⑤都市景観、⑥住宅・住環境

第4章 地域別構想

- 1. 地域区分の考え方
- 2. 地域別構想
 - ※地域毎：①地域の現況・課題、②まちづくり方針、③分野別方針、④地域別構想図を整理
 - ※地域区分は、地域別市民会議での市民の皆さまとの検討等を踏まえ設定(現行計画は6地域)

第5章 計画の実現に向けて

- 1. 実現化方策・重点事業
- 2. 進行管理と見直し

前回までの提示
主な内容は

【主要課題、まちづくりの理念・目標】資料7

【主要課題】

- 視点1:まちの構造 視点2:まちの生活
- 視点3:まちの空間 視点4:まちの安全
- 視点5:まちの運営

【まちづくりの理念】

※第6次草津市総合計画を踏まえ設定

【まちづくりの目標】

- 目標1:都市の活力があふれるまちづくり
- 目標2:住み続けたいと思える住環境があるまちづくり
- 目標3:多彩な交流と滞在が生まれる空間があるまちづくり
- 目標4:安全・安心を実感して暮らせるまちづくり
- 目標5:地域が主役となれるまちづくり

論点1

【(仮称)まちづくりフレーム、将来の都市構造】資料8~9

論点2

【(仮称)まちづくりフレーム】
◇2015年(平成27年)
基準年次の人口
137,247人

◇2040年(令和22年)
目標年次の人口
147,000人

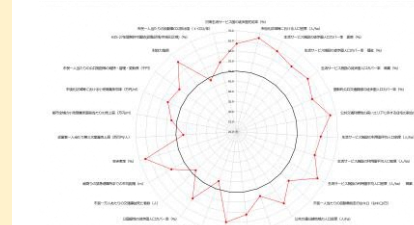
【将来の都市構造】

論点3



【国の分析ツールを用いた都市構造の分析】資料4

【都市モニタリングシートによる草津市の強み・弱みの分析】



【都市構造の見える化ツール】の活用によるデータの見える化】



【アンケート調査の集計結果】資料5

✓ アンケート調査の集計結果の提示

【第1回地域別市民会議の開催結果(概要報告)】資料6

✓ 令和2年1月~2月に実施した第1回地域別市民会議の開催結果の概要報告

市民意向アンケート調査、地域別市民会議等を随時計画内に反映

第3回策定委員会(本日)

第4回

第4回策定委員会で、全体構想(案)や、地域別構想(骨子)の事務局案を提示のうえご議論